

機能設定をする

用途やお好みに応じて設定を変更することにより、ナビゲーションを使いやすくすることができます。

ナビゲーションの設定項目は、機能ごとに次の3つのメニューに分類されています。

- 地図表示(→H-2)
- ルート・案内(→H-3)
- 渋滞情報(→H-6)

1 メニュー を押し、**設定・編集** - **ナビゲーション** にタッチする

2 ナビ機能設定 にタッチする



3 設定を変更したい項目にタッチする



4 設定内容にタッチする



設定内容が変更されます。引き続き設定項目を選んで変更することができます。

5 設定を終了する場合は、**現在地** を押す

メモ

- 分類タブにタッチすると、機能の先頭からリストを表示させることができます。

設定内容の詳細

地図表示

*は工場出荷時の設定です。

オートハイウェイモード

- 「ON」* 自動的にハイウェイモードにします。
「OFF」 自動的にハイウェイモードにしません。

シティマップ

- 「ON」* 市街地図が表示されます。
「OFF」 通常の地図が表示されます。

スカイシティマップ

- 「ON」* スカイビューの3D地図に、建物を立体的にしてシティマップを表示します。
「OFF」 スカイビューの3D地図に、建物を通常（平面的に）にしてシティマップを表示します。

シティマップ境界表示(シティマップON時に選択可)

- 「ON」 シティマップの境界を画面に表示します。
「OFF」* シティマップの境界を画面に表示せず、通常画面に切り換えます。

地図色切換

- 「時刻連動」* 日没/日出時刻連動で画面の配色が切り換わります。
「イルミ連動」 スマール灯のON/OFFで画面の配色が切り換わります。
「昼色固定」 常に昼画面のままです。
「夜色固定」 常に夜画面のままです。

走行軌跡表示

- 「ON」* 走行軌跡が表示されます。
「OFF」 走行軌跡は表示されません。

走行軌跡自動消去

- 「自宅付近」 自宅に登録した場所から約100m以内の地点で本機の電源をOFF(エンジンスイッチをOFF)にすると、走行軌跡が自動的に消去されます。
「電源オフ時」 本機の電源をOFF(エンジンスイッチをOFF)にすると走行軌跡が自動的に消去されます。
「OFF」* 走行軌跡は自動消去しません。

冠水注意ポイント表示

- 「ON」* 冠水注意ポイントマークを地図上に表示します。
「OFF」 冠水注意ポイントマークを地図上に表示しません。

2D(ノーマルビュー) 固定スクロール

- 「ON」 スクロール中、画面をノーマルビューに固定します。
「OFF」* スクロール中、画面をノーマルビューに固定しません。

地図スクロール操作

- 「フリックスクロール」* 地図スクロールの操作方法をフリックスクロールに設定します。
「タッチスクロール」 地図スクロールの操作方法をタッチスクロールに設定します。

現在地情報の表示

「市区町村名」*	現在地が市区町村名で表示されます。
「走行道路名」	現在地が走行道路名で表示されます。(道路名がない場合は市区町村名が表示されます。)
「緯度経度」	現在地が緯度経度で表示されます。

ユーザーアイコンボタン表示

「ON」*	現在地画面にユーザーアイコンボタンを表示します。
「OFF」	現在地画面にユーザーアイコンボタンを表示しません。

▲ ルート・案内

*は工場出荷時の設定です。

ルート探索基準

「推奨」*	信号機の数が少なく、右左折の量も適度な通りやすいルートが探索されます。
「距離優先」	距離を優先してルートが探索されます。
「エコ優先」	推定燃料消費量を考慮して、なるべく燃料消費量の少ないルートが探索されます。

有料道路使用条件

「標準」*	有料道路が標準的な基準でルート探索されます。
「回避」	有料道路を回避したルートが探索されます。

フェリー航路使用条件

「標準」*	フェリー航路が標準的な基準でルート探索されます。
「優先」	フェリー航路を優先的にルート探索されます。
「回避」	フェリー航路を回避したルートが探索されます。

学習ルート探索

「ON」*	学習したルートを考慮します。
「OFF」	学習したルートを考慮しません。

リアルタイム交通情報考慮探索

「ON」*	リアルタイム交通情報を考慮してルートが探索されます。
「OFF」	リアルタイム交通情報は考慮されません。

統計交通情報考慮探索

「ON」*	統計交通情報を考慮してルートが探索されます。
「OFF」	統計交通情報は考慮されません。

スマートIC考慮ルート探索*1※2

「ON」	スマートICを利用するルートが探索されます。
「OFF」*	スマートICを利用しないルートが探索されます。

渋滞考慮オートリルート

「ON」*	渋滞情報を考慮して、オートリルートを行います。
「OFF」	渋滞情報を考慮したオートリルートが働きません。

渋滞考慮オートルート自動決定ルート

- 「元ルート」* 元ルートを選択します。
「新ルート」 新ルートを選択します。

道のり・到着予想時刻表示

- 「目的地」* 目的地までの距離と到着予想時刻が表示されます。
「立寄地」 次の立寄地までの距離と到着予想時刻が表示されます。

到着予想時刻速度(一般道)

- 「20km/h」 平均速度20km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「30km/h」* 平均速度30km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「40km/h」 平均速度40km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「50km/h」 平均速度50km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「60km/h」 平均速度60km/hとして到着予想時刻が計算されます。

到着予想時刻速度(有料道)

- 「60km/h」 平均速度60km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「80km/h」* 平均速度80km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「100km/h」 平均速度100km/hとして到着予想時刻が計算されます。

交差点案内表示

- 「ドライバーズビュー」* ドライバーの目線で見ているような地図画面とともに交差点情報が表示されます。
「拡大図」 平面的な交差点拡大図が表示されます。
「アローガイド」 案内地までの距離(数値と矢印)と交差点名の情報が強調され表示されます。

ETCレーン案内表示^{*3}

- 「ON」* 有料道路の料金所付近でETCレーン案内が表示されます。
「OFF」 ETCレーン案内は表示されません。

オートアングルチェンジ

- 「ON」* ドライバーズビューで地図画面を低い視点から高い視点に変化させながら表示します。
「OFF」 ドライバーズビューで地図画面を低い視点に固定して表示します。

信号機ジャスト案内

- 「ON」* 信号機ジャスト案内を行います。
「OFF」 信号機ジャスト案内を行いません。

一般道シンプルガイド

- 「ON」 一般道のルート案内を距離と方向だけの音声案内にします。
「OFF」* 通常の一般道のルート案内をします。

AV画面への割り込み

「交差点案内図」	AV画面表示中に交差点拡大図を割り込ませて表示します。
「ビーコン/DSRC」	AV画面表示中にビーコン割り込み情報を表示します。(VICS用ビーコンユニット接続時)
「新旧ルート選択」	AV画面表示中に新旧ルート選択画面を割り込ませて表示します。

Linkwithモードへの割り込み

「交差点案内図」	Linkwithモード表示中に交差点拡大図を割り込ませて表示します。
「ビーコン/DSRC」	Linkwithモード表示中にビーコン割り込み情報を表示します。(VICS用ビーコンユニット接続時)
「新旧ルート選択」	Linkwithモード表示中に新旧ルート選択画面を割り込ませて表示します。

有料道注意地点・県境案内

「ON」*	案内されます。
「OFF」	案内されません。

踏切案内

「ON」*	案内されます。
「OFF」	案内されません。

右左折専用レーン案内

「ON」*	直進レーンの前方で、右折または左折レーンに変化する地点があることを案内します。
「OFF」	右左折専用レーンについて案内しません。

リフレッシュ案内

「ON」*	案内されます。
「OFF」	案内されません。

ライト点灯案内

「ON」*	案内されます。
「OFF」	案内されません。

eスタート案内

「ON」*	案内されます。
「OFF」	案内されません。

安全運転・飲酒運転防止案内

「ON」*	案内されます。
「OFF」	案内されません。

ビーコン即時表示(ビーコンユニットまたはDSRCユニットが接続されている場合)

「文字・図形・音声」*	受信したビーコン情報を文字・図形・音声で即座に表示します。
「文字・図形」	受信したビーコン情報を文字・図形で即座に表示します。
「図形」	受信したビーコン情報を図形で即座に表示します。
「OFF」	受信したビーコン情報を表示しません。

渋滞オートガイド

- 「ON」* ルート上の渋滞情報が自動で音声案内されます。
「OFF」 ルート上の渋滞情報は自動では音声案内されません。

高速道路での逆走報知

- 「ON」* 高速道路での逆走報知を行います。
「OFF」 高速道路での逆走報知は行いません。

- ※1 ルート案内中でないときのみ設定できる機能です。
※2 イージーセットアップの「ETC取付状態設定」が「車に取り付けている」のときは自動的に「ON」になります。
「車に取り付けていない」のときは自動的に「OFF」になります。
※3 イージーセットアップの「ETC取付状態設定」を行うと、自動的に「ON」になります。

渋滞情報

*は工場出荷時の設定です。

渋滞情報表示対象道路

- 「有料道・一般道」* 有料道路・一般道路の渋滞情報が表示されます。
「有料道のみ」 有料道路の渋滞情報のみが表示されます。
「一般道のみ」 一般道路の渋滞情報のみが表示されます。
「表示しない」 渋滞情報は表示されません。

渋滞情報表示^{※1}

- 「ON」* 道塗り表示されます。
「OFF」 道塗り表示されません。

順調表示^{※2}

- 「ON」 渋滞情報をもとに、交通が順調な道路が道塗り表示されます。
「OFF」* 順調表示はされません。

規制表示^{※1}

- 「ON」* 交通規制の渋滞情報マークと規制区間が表示されます。
「OFF」 交通規制の渋滞情報マークと規制区間は表示されません。

駐車場マーク表示^{※1}

- 「ON」* 駐車場の渋滞情報マークが表示されます。
「OFF」 駐車場の渋滞情報マークは表示されません。

区間旅行時間表示

- 「ON」* 区間旅行時間マークを地図上に表示します。
「OFF」 区間旅行時間マークを表示しません。

- ※1 「渋滞情報表示対象道路」が「表示しない」以外のときに設定できる機能です。
※2 「渋滞情報表示対象道路」が「表示しない」以外のとき、かつ「渋滞情報表示」が「ON」のときに設定できる機能です。

Bluetooth設定をする

ハンズフリー機能やBluetooth Audio機能、NaviCon連携およびLinkwith機能をお使いになるには、Bluetooth設定(ペアリング)が必要です。

メモ

- 最大5台のBluetooth機器を登録でき、機能別に同時に3台まで接続できます。Bluetooth機器の切り換えかたや削除の方法は「*Bluetooth機器の切り換えと、使用する機能を設定する*」(→H-11)をご覧ください。
- Bluetooth Audio (→R-1) をお使いになる場合も、あらかじめ本機にBluetooth Audio機器を登録しておく必要があります。
- AVプロファイルを持つBluetooth対応携帯電話を登録した場合、Bluetooth Audioの優先接続機器として設定されます。詳しくは「*Bluetooth Audioの操作のしかた*」(→R-1)をご覧ください。
- イージーセットアップ(→H-19)で設定することもできます。

Bluetooth機器使用上のご注意

- 本機は、Bluetooth対応の携帯電話などのBluetooth機器に対応しています。携帯電話接続ケーブルなどを使っての接続はできませんので、ご注意ください。
- Bluetoothに対応した携帯電話でも、機種によっては本機との接続に制限がある場合があります。詳しくは、販売会社にご相談ください。
- 本機は、以下のBluetoothプロファイルに対応しています。

プロファイル名	用途
HFP (HandsFreeProfile)	ハンズフリー通話
OPP (ObjectPushProfile)	電話帳転送
PBAP (Phone Book Access Profile)	電話帳、 発着信履歴転送
DUN (DialupNetworking Profile)	データ通信 (通信アダプタ接続時は使用しません。)
A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)	オーディオデータ転送
AVRCP (Audio/Visual Remote Control Profile)	AV機器のリモコン機能
SPP (Serial Port Profile)	Linkwith/ NaviCon連携

- 携帯電話の「ダイヤルロック」「オートロック」などのロック機能を解除してから接続してください。

Bluetoothの設定を行う

1 **メニュー** を押し、**設定・編集** **電話・通信** にタッチする

2 **Bluetooth設定** にタッチする



3 **設定する項目を選んでタッチする**



機器登録 Bluetooth接続するBluetooth機器を本機に登録します。あらかじめBluetooth機器のBluetooth設定をONにしてください。(→H-9)

機器変更 登録したBluetooth機器の切り換えと、機器ごとに使用する機能を設定できます。(→H-11)

接続先プロバイダ変更 通信アダプタ接続時は使用しません。通信アダプタの契約満了時、プロバイダ設定(→H-12)することで、お客様のBluetooth携帯電話(DUN Profile対応)で通信機能をご利用になれます。

機器削除 登録した携帯電話を削除できます。(→H-12)

パスキー	本機のパスキーを変更することができます。工場出荷時のパスキーは「1212」です。(→H-14)
電波発射	本機からの電波発射をON/OFFすることができます。(→H-14)
携帯電話接続確認案内	携帯電話の接続がされない場合の案内をON/OFFすることができます。(→H-14)

Bluetooth機器を登録する

1 機器登録 にタッチする (→H-8)

メモ

- Bluetooth Audioが再生中の場合、再生が中断されます。また確認のメッセージが表示されますので、中断して登録を行う場合は **はい** を、中断したくない場合は **いいえ** を選んでください。
- すでにBluetooth機器が5台登録されている場合は、登録済みリストを表示し、削除確認のメッセージが表示されます。削除するBluetooth機器を選んで **はい** にタッチし、選んだBluetooth機器の削除に成功すると手順 **2** の画面が表示されます。

▼

周辺のBluetooth機器を自動的に探します。検索は最大20秒間行われ、10機器まで発見できます。

▼

Bluetooth機器が見つかると、リスト表示されます。

お使いのBluetooth機器によっては本機からの検索で見つからない場合があります。その場合は、**相手機器から登録する** にタッチして、Bluetooth機器の登録メニューから本機を登録してください。詳しくは、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

2 登録するBluetooth機器にタッチする



3 本機またはBluetooth機器を操作してペアリングを行う



メモ

- Bluetooth機器を最初に登録する際は、接続相手特定するため、ペアリング操作が必要です。ペアリング方法はお使いのBluetooth機器によって異なります。本機またはBluetooth機器の画面表示に従ってペアリングしてください。
- Bluetooth機器に本機を登録（機器登録・機器認証）する方法については、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本機は、ハンズフリー通話、ダイヤルアップ通信、メモリダイヤル転送*、Bluetooth Audioに対応しています。
※ お使いのBluetooth機器によっては、各機能に対応していない場合があります。

▼

登録完了のメッセージが表示されます。

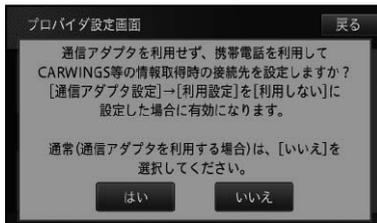
4 確認にタッチする



登録したBluetooth機器のプロファイルによっては以下の設定が続けて行えます。

プロバイダ設定確認

Bluetooth機器によっては次の画面が表示されます。通常(通信アダプタを使用する場合)は、**いいえ**にタッチしてください。



メモ

- ・ **はい**にタッチしてプロバイダを設定しても、通信アダプタ接続時は無効となります。
- ・ 通信アダプタの契約満了時、お客様のBluetooth携帯電話(DUN Profile対応)で通信機能をご利用になる場合は **はい**にタッチしてプロバイダを設定してください。

Bluetooth Audio 使用確認

登録したBluetooth機器でBluetooth Audio機能を使用するかしないかを選びます。



メモリダイヤル読み込み

登録したBluetooth機器のメモリダイヤルを本機に読み込むことができます。



メモ

- ・ 登録したBluetoothによりメモリダイヤルの読み込みに制限がある場合があります。詳しくはBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

ハンズフリー機器接続設定

登録したBluetooth機器をハンズフリー電話およびデータ通信に利用するか、ハンズフリー電話のみに利用するかを設定します。



NaviCon 連携使用確認

登録したBluetooth機器でNaviCon連携を使用するかしないかを選びます。



Linkwith モード使用確認

登録したBluetooth機器でLinkwithモードを使用するための設定をします。
登録したBluetooth機器のOSを選びます。



登録したBluetoothがiPhone機器の場合は、接続方法を選びます。



設定完了のメッセージが表示されます。



5 確認 にタッチする

Bluetooth機器の切り換えと、使用する機能を設定する

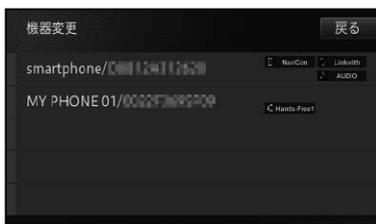
登録したBluetooth機器の切り換えと、機器ごとに使用する機能を設定できます。

メモ

- Bluetooth Audioを使用中にBluetooth機器の切換操作を行うと、Bluetooth Audioの再生が中断されます。
- 現在動作中（発着信中/通話中/電話帳転送待ち）のBluetooth機器は選択できません。動作終了後に操作してください。

1 機器変更 にタッチする (→H-8)

2 切り換えるBluetooth機器 にタッチする



3 機能を選んでタッチし、決定 にタッチする



ハンズフリー1 (電話+通信)	ハンズフリー通話およびデータ通信で使用します。
ハンズフリー2 (電話のみ)	ハンズフリー通話で使用します。
Bluetooth Audio	Bluetooth Audioで使用します。
NaviCon連携	NaviCon連携で使用します。
Linkwithモード (Android用)	Android機器をLinkwithモードで使用します。
Linkwithモード (iPhone用)	iPhoneをLinkwithモードで使用します。

メモ

- ・「ハンズフリー 1 (電話 + 通信)」に設定した場合は「Hands-Free1」、「ハンズフリー 2 (電話のみ)」に設定した場合は「Hands-Free2」、「Bluetooth Audio」に設定した場合は「AUDIO」のアイコンが表示されます。
- ・「NaviCon連携」に設定した場合は、「NaviCon」が、「Linkwithモード」に設定した場合は「Linkwith」が表示されます。
- ・「Bluetooth Audio」および「ハンズフリー 1 (電話 + 通信)」に設定すると、AVソースをBluetooth Audioに切り換えたときに自動的に接続される優先接続機器となります。

Bluetooth機器を削除する

メモ

- ・選んだBluetooth機器が動作中(通話中/データ通信中)の場合は削除できません。動作終了後に操作してください。

1 機器削除 にタッチする
(→H-8)2 削除するBluetooth機器に
タッチする

3 はい にタッチする

プロバイダを変更する

メモ

- ・通信アダプタ接続時は使用しません。
- ・通信アダプタの契約満了時、プロバイダ設定することで、お客様のBluetooth携帯電話 (DUN Profileに対応) で通信機能をご利用になれます。

1 接続先プロバイダ変更 にタッチ
する(→H-8)2 接続するBluetooth機器のタイ
プに合わせたプロバイダに
タッチする

メモ

- ・「NTTドコモ (FOMA)」を選択する場合は、NTTドコモが提供する有料インターネットサービスプロバイダ「mopera U」のご契約が必要です。詳しくは、ドコモインフォメーションセンターへお問い合わせください。

その他プロバイダ ご希望の接続先がプロバイダリストにない場合や、プロバイダの設定値が変更された場合は、手で設定を行います。(→H-13)

プロバイダ設定初期化 通信機能をお使いにならない場合 (電話機能のみを使用するなど)、プロバイダの設定を初期化して未設定にします。

手動で接続先の設定を行う

1 その他プロバイダ にタッチする (→H-12)

2 設定項目を順に選び、設定内容 を入力または選択する



設定できる項目と内容は以下のとおりです。

項目	設定内容
「接続先名称」	プロバイダの名称
「接続先電話番号」	アクセスポイントの電話番号
「ID」	プロバイダ入会時に発行された接続ID
「パスワード」	プロバイダ入会時に発行された接続パスワード
「プライマリDNS」	プライマリDNSのIPアドレス
「セカンダリDNS」	セカンダリDNSのIPアドレス
「Proxyサーバー」	「使う」、「使わない」
「Proxyサーバー名」	Proxyサーバーの名称
「ポート番号」	Proxyサーバーのポート番号

* 上記はプロバイダより指定されたものをお使いください。

メモ

- パスワードを入力すると、他人に読み取られないように“*”で表示されます。
- プライマリDNSとセカンダリDNSのIPアドレスは3桁ずつ入力し、3桁未満の数字には、数字の前に「0」を付けて3桁にしてください。例：192.168.2.255の場合は、「192.168.002.255」と入力する。
- セカンダリDNSは、プロバイダから指示されているときのみ入力してください。
- Proxy（プロキシ）サーバーを使用する場合は、**使う**を選択してください。
- 「Proxyサーバー名」「ポート番号」の設定は、「Proxyサーバー」を「使う」に設定した場合にはできるようになります。Proxyサーバー名とポート番号は、加入したプロバイダへお問い合わせください。
- Proxyサーバー名にIPアドレスを直接入力するときに、「2」などを入力する場合は、数字の前の「00」を入れないで直接「2」を入力してください。例：192.168.2.255の場合は、そのまま「192.168.2.255」と入力する。

3 終了 にタッチする

パスキーを変更する

- 1 **パスキー** にタッチする
(→H-9)
- 2 **変更するパスキーを入力し、
入力終了** にタッチする



電波発射を ON/OFF する

- 1 **電波発射** にタッチする
(→H-9)
- 2 **ON** または **OFF** にタッチする



ON	電波発射を行います。
OFF	電波発射を行いません。

メモ

- 電波発射を OFF に設定すると、本機からの登録操作やパスキーの変更はできません。

携帯電話接続確認案内を設定する

本機を起動してから、所定時間内に本機と携帯電話の接続がされない場合、接続案内をするかしないかの設定を行います。

メモ

- ハンズフリー 1 とハンズフリー 2 との両方を登録しているとき、どちらかの機器が接続されていないと音声案内を行います。
- ハンズフリー 1 とハンズフリー 2 が両方ともハンズフリー接続が完了しているときには、音声案内を行いません。

- 1 **携帯電話接続確認案内** にタッチする(→H-9)
- 2 **ON** または **OFF** にタッチする



ON	携帯電話接続確認案内を行います。
OFF	携帯電話接続確認案内を行いません。

ナビゲーションの音量を設定する

ナビゲーションの案内音量、ハンズフリー時の受話・着信音量の調整と、オーディオの消音設定、案内音声や受話音を出力するスピーカー設定を行います。

音量設定をする

ナビゲーションの案内音量／操作音量／CARWINGS音量および通話の受話音量／着信音量／送話音量の設定を行います。

メモ

- ・イージーセットアップ(→H-18)やユーザー設定(→Z-6)で設定することもできます。
- ・設定された音量は、ユーザーごとに保存されます。
- ・案内音量、受話音量、着信音量、CARWINGSの音声は、その音声出力されている間は音量調整ボタンで音量調整ができます。

1 **メニュー** を押し、**設定・編集** - **ナビゲーション** にタッチする

2 **音量設定** にタッチする



3 **設定したい項目** にタッチする

ナビゲーションタブの設定画面



案内音量

+	案内音量が大きくなります。
-	案内音量が小さくなります。

操作音量

+	操作音量が大きくなります。
-	操作音量が小さくなります。

CARWINGS 音量

+	カーウイングス音量が大きくなります。
-	カーウイングス音量が小さくなります。

電話タブの設定画面



受話音量

+	受話音量が大きくなります。
-	受話音量が小さくなります。

着信音量

+	着信音量が大きくなります。
-	着信音量が小さくなります。

送話音量

+	送話音量が大きくなります。
-	送話音量が小さくなります。

メモ

- ・音量設定は、**設定・編集** - **電話・通信** - **音量設定** で表示される画面からも操作できます。
- ・オプション設定(→H-30)で「音量設定画面を表示する」を割り当てている場合は、**[*]**(オプションボタン)を押して操作することもできます。

注意

- ・案内音量を「0」に設定された場合、SDカード挿入不良などの警告音も鳴りません。ご注意ください。

音声案内や受話音を出力するスピーカーを設定する

ナビゲーションの音声案内やハンズフリー通話の受話音などを、どのフロントスピーカーから出力するかを設定します。

工場出荷時は「フロントL+フロントR」です。

1 **メニュー** を押し、**設定・編集** - **ナビゲーション** にタッチする

2 **システム設定** にタッチする



3 **その他設定** にタッチする



4 **案内/電話スピーカー設定** にタッチする



5 出力させたいスピーカーにタッチする



フロントL	フロント左側から出力します。
フロントL+	フロント左右から出力します。
フロントR	
フロントR	フロント右側から出力します。

イージーセットアップをする

イージーセットアップを行う

画面の指示に従って各設定をかたんに行うことができます。本機をはじめてお使いになるときは、自動的にイージーセットアップが起動します。設定した内容は、あとから変更することもできます。イージーセットアップで設定できる項目と順序は、以下のとおりです。

連続して行う設定項目

音量設定

ナビゲーションの案内音量／操作音量／CARWINGS音量および通話の受話音量／着信音量／送話音量を設定できます。

自宅設定

自宅の登録や変更ができます。

ETC取付状態設定

ETC車載器またはDSRCユニットが車に取り付けられているかどうか設定します。

オプション設定

★ボタンに割り当てる機能を設定できます。

Bluetooth設定

Bluetooth機器の登録と設定ができます。

Linkwithモード設定

本機にスマートフォン（Android）またはiPhoneを接続し、本機の画面にスマートフォンまたはiPhoneの機能を表示して使用する設定ができます。

車両情報設定

車の有料道路料金区分や駐車制限、長さ、幅、高さを設定できます。

パーソナライズ設定

ユーザーアイコン、ユーザー名、案内音量、操作音量、地図の表示などをユーザーごとに設定できます。

単独で行う設定項目

車種設定

本機を取り付けた車の車種を車名リストから設定できます。

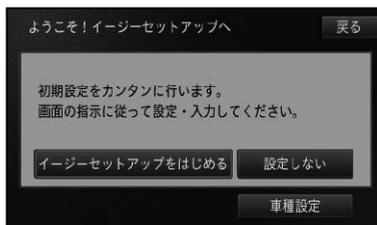
イージーセットアップを開始する

1 **メニュー** を押し、**設定・編集** **共通設定** にタッチする

2 **イージーセットアップ** にタッチする



3 **イージーセットアップをはじめるとにタッチする**



メモ

- **車種設定** にタッチすると、車種設定のみを行うことができます。(→H-21)
- イメージセットアップ設定中は、**次へ** にタッチすると次の設定へ、**前へ** にタッチすると前の設定に移ることができます。
- **終了** にタッチすると、その時点までの設定を保存してイメージセットアップ終了画面(→H-20)に移ります。
- ETC取付状態設定と車種設定(車名リストからの選択)以外の設定項目は、それぞれ設定メニューから個別に設定することができます。

音量の設定

4 **+** または **-** にタッチして設定する

ナビゲーションタブの設定画面



案内音量	ナビの音声案内の音量を調整します。
操作音量	本機の操作音の音量を調整します。
CARWINGS音量	カーウィングス音量を調整します。

電話タブの設定画面



受話音量	ハンズフリー通話時の受話音量を調整します。
着信音量	電話の着信音量を調整します。
送話音量	ハンズフリー通話時の送話音量を調整します。

5 **次へ** にタッチする

自宅の設定

6 **自宅登録** にタッチする



メモ

- すでに自宅が登録済みの場合は、**登録変更** が表示されます。タッチすると手順**7**に進み、自宅の場所を変更して書き替えることができます。

7 **場所を探して(→D-1)、決定** にタッチする



8 **次へ** にタッチする

ETC取付状態の設定

9 状態を選んでタッチする



メモ

- ・「車に取り付けている」に設定すると、機能設定(→H-1)の「スマートIC考慮ルート探索」が自動的にONになります。また、どちらの設定にした場合でも、機能設定(→H-1)の「ETCレーン案内表示」はONに変更されます。
- ・ルート案内中は、設定できません。

10 次へにタッチする

オプションボタンの設定

11 機能を選んでタッチする



12 次へにタッチする

メモ

- ・本機に別売のサイドブラインドモニターを接続し、サイドブラインドモニター(→W-4)をONに設定した場合は、ここでの設定に関わらず、**[★]**(オプションボタン)を押すと、サイドブラインドモニター映像を表示します。サイドブラインドモニターをOFFに設定すると、ここで設定した機能を使うことができます。

Bluetoothの設定

13 機器登録にタッチする



14 接続する機器名にタッチする



メモ

- ・接続する機器がリストにない場合は、**相手機器から登録する**にタッチしてBluetooth機器より登録してください。詳しくは「Bluetooth機器を登録する」(→H-9)をご覧ください。
- ・Bluetoothの設定の詳細については、「Bluetoothの設定を行う」(→H-8)をご覧ください。

15 次へにタッチする

Linkwithモードの設定

16 AndroidまたはiPhoneを選択する



17 iPhoneを設定した場合は、本機とiPhoneの接続方法を設定する



18 次へにタッチする

車両情報の設定

19 各項目を選んで内容を設定する



メモ

- ・設定された駐車制限(車種・車両寸法)は、駐車場や有料道路料金の案内に反映されます。
- ・ルート案内中や、ハイウェイモード中の場合は、「有料道路料金区分」の設定はできません。

20 次へにタッチする

パーソナライズの設定

現在使用中のユーザー専用の設定を行います。

21 各項目を選んで内容を設定する



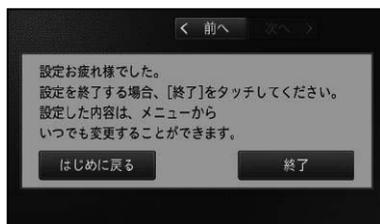
メモ

- ・パーソナライズの設定項目の詳細については、「パーソナライズ機能を利用する」(→Z-4)をご覧ください。

22 次へにタッチする

イージーセットアップを終了する

23 終了にタッチする



前へ	ひとつ前の画面に戻ります。
はじめに戻る	イージーセットアップ開始画面(→H-17)に戻ります。

車種設定を行う

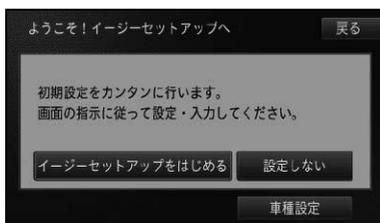
本機を取り付けた車両の情報を車名リストから選択するだけで、かんたんに設定できます。

1 **メニュー** を押し、**設定・編集** **共通設定** にタッチする

2 **イージーセットアップ** にタッチする



3 **車種設定** にタッチする



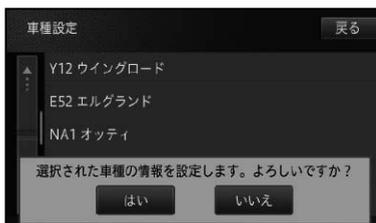
4 車名をリストから選んでタッチする



メモ

- 車名がリストにない場合は、**マニュアル設定** にタッチして、車両情報を設定してください。詳しくは「**車両情報を設定する**」(→H-22)をご覧ください。
- 車名リストから設定した場合は、車両情報(→H-22)およびカメラガイド線(→W-1,4)が自動的に設定されます。
- ルート案内中や有料道路走行中(→E-9)の場合は、車種設定は変更できません。

5 **はい** にタッチする



設定が完了し、現在地画面に戻ります。

メモ

- **いいえ** を選ぶと手順 **4** の画面に戻ります。

車両情報を設定する

車両の有料道路料金区分や駐車制限、長さ、幅、高さを設定します。
ここで設定された内容が駐車場および有料道路の料金案内に反映されます。

メモ

・イージーセットアップ(→H-20)で設定することもできます。

1 **メニュー** を押し、**設定・編集** - **ナビゲーション** にタッチする

2 **車両情報設定** にタッチする



3 各項目を選んで内容を設定する



有料道路料金区分	有料道路走行時の料金区分を設定します。(→H-22)
駐車制限(車種)	駐車場利用時の車種制限を設定します。(→H-22)
駐車制限(車両寸法)	駐車場利用時の車両寸法制限を設定します。(→H-23)
車両重量	車両の重量を設定します。(→H-23)
総排気量	車両の総排気量を設定します。(→H-23)
燃料単価	車両が使用する燃料の単価を設定します。(→H-24)

メモ

・ルート案内中や有料道路走行中の場合は、有料道路料金区分の設定はできません。

有料道路料金区分の設定

1 **有料道路料金区分** にタッチする (→H-22)

2 該当する区分を選んでタッチする



駐車制限(車種)の設定

1 **駐車制限(車種)** にタッチする (→H-22)

2 該当する車種を選んでタッチする



選ばれた車種のインジケーターが点灯し、引き続き選ぶことができます。



メモ

- ・該当する車種が無い場合は、何も設定しないでください。

3 戻る にタッチする

駐車制限(車両寸法)の設定

1 駐車制限(車両寸法) にタッチする(→H-22)

2 入力する項目を選んでタッチする



3 車検証などを参考に寸法を入力し、入力終了 にタッチする



引き続き他の項目を入力することができます。入力を終了する場合は **戻る** にタッチしてください。



メモ

- ・一度設定した値をクリアするには、それぞれの入力画面で **設定解除** にタッチします。

車両重量の設定

1 車両重量 にタッチする(→H-22)

2 車両の重量を入力し、入力終了 にタッチする



メモ

- ・一度設定した値をクリアするには、入力画面で **設定解除** にタッチします。

総排気量の設定

1 総排気量 にタッチする(→H-22)

2 車両の総排気量を入力し、入力終了 にタッチする



メモ

- ・一度設定した値をクリアするには、入力画面で **設定解除** にタッチします。

燃料単価の設定

- 1 **燃料単価** にタッチする
(→H-22)
- 2 **燃料単価** を入力し、**入力終了** にタッチする

 メモ

- 一度設定した値をクリアするには、入力画面で**設定解除**にタッチします。

その他の設定をする

自転車位置のずれを修正する

自転車位置がずれた場合は、修正することができます。自転車位置修正は必ず停車した状態で行ってください。

1 **メニュー** を押し、**設定・編集** - **ナビゲーション** にタッチする

2 **自転車位置補正** にタッチする



3 **自転車位置修正** にタッチする



4 **8方向矢印キー** にタッチして **十字カーソル** を現在地に合わせる



メモ

- **微調整** にタッチすると、8方向矢印キーの表示/非表示を切り換えることができます。
- 8方向矢印キー表示中に走行を開始した場合は、**微調整** にタッチして8方向矢印キーを消すことが、一度だけできます。

5 **決定** にタッチする

6 左右の回転矢印にタッチして自転車の向きを調整する



7 **決定** にタッチする

自転車位置が修正されます。

走行中の道路を切り換える

一般道路と有料道路が並行している場所を走行中、自転車位置が実際と異なる種類の道路に乗ってしまった場合に、自転車位置を一般道路または有料道路へ切り換えることができます。

1 **メニュー** を押し、**設定・編集** - **ナビゲーション** にタッチする

2 自転車位置補正にタッチする



3 別道路切换到タッチする



異なる種類の道路へ自転車位置が修正されます。



メモ

- 自転車位置が修正できない場合もあります。
- ルート案内中は、自転車位置を修正後ルートを探し直します。

セキュリティ設定をする

セキュリティ設定をすることで、盗難抑止効果や盗難予防効果が期待できます。

！ 注意

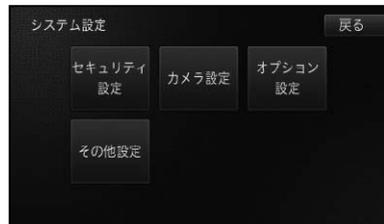
- 本機能をご利用いただくことが、必ずしも盗難防止につながるわけではありません。車から離れるときは必ずキーを抜いてドアをロックするなど、基本的な対策はお客様ご自身で注意していただきますようお願いいたします。

1 [メニュー] を押し、[設定・編集] - ナビゲーション にタッチする

2 システム設定にタッチする



3 セキュリティ設定にタッチする



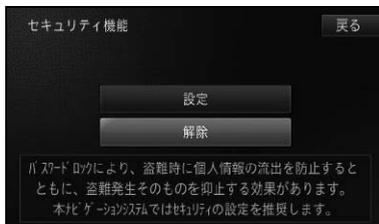
セキュリティ設定画面が表示されます。



セキュリティロック	本機が一度バッテリーから外された場合、パスワードが一致しない限り、本機が使えないように設定することができます。
セキュリティLED点滅設定	セキュリティ機能を有効に設定した場合、本機の電源をOFF(エンジンスイッチをOFF)にすると盗難抑止としてのLEDを点滅させるように設定することができます。(→H-28)
盗難多発地点音声警告設定	設定した目的地付近および本機の電源をOFFにしたときの自車位置付近(自宅周辺の半径約250mを除く)が、盗難多発地点に該当した場合に、その旨を音声とメッセージで警告させることができます。(→H-28)
盗難多発地点表示警告設定	設定した目的地が、盗難多発地点に該当した場合に、盗難多発地点マークを地図上に表示させることができます。(→H-28)
iPod抜き忘れ警告設定	iPodを本機に接続したまま本機の電源をOFF(エンジンスイッチをOFF)にした場合、iPodの抜き忘れを警告する音声が案内されます。(→H-29)

セキュリティロックを設定する

- 1 **セキュリティロック** にタッチする (→H-27)
- 2 現在の状況に合わせて、**設定** にタッチする



解除 にタッチすると、セキュリティロックを無効にできます。

3 画面の指示に従い、パスワードのヒントとパスワードを設定し、**決定** にタッチする

▼
セキュリティが有効になります。

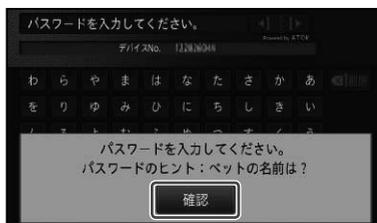
！ 注意

- セキュリティロックを解除すると、設定済みのパスワードが消去されます。再度パスワードの設定が必要となります。

セキュリティロックが働いた場合の操作

セキュリティロックを有効に設定した状態で、バッテリー交換などを行った場合、本機の電源をON(エンジンスイッチをON)にすると、以下の画面が表示されます。

1 **確認** にタッチする



2 **セキュリティロック設定時に設定したパスワードを入力し、**入力終了** にタッチする**



メモ

- 万が一、パスワードを忘れた場合は、販売会社へお問い合わせください。

3 確認にタッチする



ナビゲーションが起動します。

セキュリティLED点滅を設定する

メモ

- セキュリティロックが有効に設定されている場合のみ操作できます。

1 セキュリティLED点滅設定にタッチする(→H-27)

2 ON または OFF にタッチする



ON	LED点滅します。
OFF	LED点滅しません。

盗難多発地点音声警告設定をする

1 盗難多発地点音声警告設定にタッチする(→H-27)

2 ON または OFF にタッチする



ON	警告します。
OFF	警告しません。

盗難多発地点表示警告設定をする

1 盗難多発地点表示警告設定にタッチする(→H-27)

2 ON (詳細地図：表示)、ON (詳細地図：非表示) または OFF にタッチする



ON (詳細地図：表示)	通常地図、市街地図両方で表示します。
ON (詳細地図：非表示)	通常地図のみで表示します。
OFF	表示しません。

iPod抜き忘れ警告設定をする

1 **iPod抜き忘れ警告設定**にタッチする(→H-27)

2 **ON**または**OFF**にタッチする



ON	警告します。
OFF	警告しません。

カメラの入力設定をする

別売カメラの入力設定を行います。本機に接続されたカメラの種類に合わせて設定してください。

1 **メニュー**を押し、**設定・編集**→**ナビゲーション**にタッチする

2 **システム設定**にタッチする



3 **カメラ設定**にタッチする



4 設定したいカメラ入力にタッチする



5 **ON**または**OFF**にタッチする



アラウンドビューモニター

ON 本機に別売のアラウンドビューモニターを接続した場合にONに設定します。

OFF 本機に別売のアラウンドビューモニターを接続していない場合、または一時的にアラウンドビューモニターを使用しない場合はOFFに設定します。

フロントサイドビューモニター

ON	本機に別売のフロントサイドビューモニターを接続した場合にONに設定します。
OFF	本機に別売のフロントサイドビューモニターを接続していない場合、または一時的にフロントサイドビューモニターを使用しない場合はOFFに設定します。

サイドブラインドモニター

ON	本機に別売のサイドブラインドモニターを接続した場合にONに設定します。
OFF	本機に別売のサイドブラインドモニターを接続していない場合、または一時的にサイドブラインドモニターを使用しない場合はOFFに設定します。

バックビューモニター

ON	本機に別売のバックビューモニターを接続した場合にONに設定します。
OFF	本機に別売のバックビューモニターを接続していない場合、または一時的にバックビューモニターを使用しない場合はOFFに設定します。

メモ

- アラウンドビューモニターが**ON**の場合、フロントサイドビューモニター、サイドブラインドモニターおよびバックビューモニターは**OFF**になります。
- アラウンドビューモニターが**OFF**の場合、サイドブラインドモニターを**ON**にすると、オプション設定(→H-30)に関わらず、**[*]**(オプションボタン)を押すとサイドブラインドモニター映像が表示されるようになります。
- アラウンドビューモニターとサイドブラインドモニターが**OFF**の場合、フロントサイドビューモニターの設定を**ON**にすると、オプション設定(→H-30)に関わらず、**[*]**(オプションボタン)を押すとフロントサイドビューモニター映像が表示されます。フロントサイドビューモニターを接続していない場合、**[*]**(オプションボタン)を押しても動作しません。

オプションボタンを設定する

本体の**[*]**(オプションボタン)に割り当てる機能を設定します。
工場出荷時は「オーディオソースを切り換える」です。

メモ

- 本機に別売のサイドブラインドモニターを接続していない場合、工場出荷時は「ソースを換える」に設定されています。
- イージーセットアップ(→H-19)で設定することもできます。

1 **[メニュー]** を押し、**[設定・編集]** - **ナビゲーション** にタッチする

2 **システム設定** にタッチする



3 **オプション設定** にタッチする



▼
オプション設定リストが表示されます。

4 設定したい機能(コマンド)にタッチする



選んだ機能が、**[★]**(オプションボタン)に割り当てられます。

[★](オプションボタン)を押すと、割り当てた機能を使うことができます。

設定できる機能(コマンド)について

VICS図形情報画面を表示する	VICS図形情報画面(→G-5)を表示します。
エコ表示設定をON/OFFする	エコ表示の設定をON/OFFします。
音量設定画面を表示する	音量設定画面(→H-15)を表示します。
自宅へ帰る	自宅までのルート(1本)を探索します。(→C-21)
リダイヤル	ハンズフリー電話で、リダイヤルを行います。(→X-4)
ルート編集画面を表示する	ルート編集画面(→E-17)を表示します。
ロゴマーク表示をON/OFFする	ボタンを押すたびにロゴマークの表示/非表示を切り換えます。(→C-10)
TVに切り換える	AVソースのTV(→K-1)をONにします。
MUTEをON/OFFする	一時的にAVソースの音量を0にする機能をON/OFFします。
オーディオソースをOFFにする	AVソースをOFFにします。(→K-2)

オーディオソースを切り換える	ボタンを押すたびにAVソースを切り換えます。(→K-1)
Linkwithモードに切り換える	Linkwithモードを表示します。
音声MixをON/OFFする	AVソースの音声とLinkwithの音声のMixをON/OFFします。

サイドブラインドモニターを使う場合

本機に別売のサイドブラインドモニターを接続し、サイドブラインドモニター(→W-4)をONに設定した場合は、オプション設定に関わらず、**[★]**(オプションボタン)を押すと、サイドブラインドモニター映像を表示します。サイドブラインドモニターをOFFに設定すると、オプション設定で割り当てた機能を再び使うことができます。ただし、フロントサイドビューモニターをONに設定している場合は、フロントサイドビューモニター映像を表示します。

メモ

- ・サイドブラインドモニター設定をONにした場合でも、オプション設定を行うことができます。ただし、割り当てた機能が有効になるのはサイドブラインドモニター設定とフロントサイドビューモニター設定をOFFにした時点からとなります。

ワイプ枠を表示する

ワイプ操作可能なエリアに、ワイプ枠を表示することができます。

- [メニュー]** を押し、**[設定・編集]** **[ナビゲーション]** にタッチする

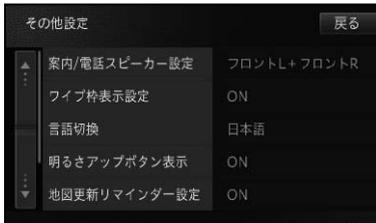
2 システム設定にタッチする



3 その他設定にタッチする



4 ワイプ枠表示設定にタッチする



5 ONまたはOFFにタッチする



- ON** ワイプ枠を表示します。
- OFF** ワイプ枠を表示しません。

言語を切り換える

英語に切り換える

一部のルート案内音声やメニュー表示を英語に設定することができます。

- 1 **メニュー** を押し、**設定・編集** - **ナビゲーション** にタッチする

2 システム設定にタッチする



3 その他設定にタッチする



4 言語切換にタッチする



5 英語にタッチする



6 はいにタッチする

一部のルート案内音声やメニュー表示が英語になります。

4 日本語にタッチする



5 Yesにタッチする

案内がすべて日本語になります。

日本語に切り換える

1 **メニュー** を押し、**Setup - ナビゲーション - システム設定** にタッチする

2 **その他設定** にタッチする



3 **言語切換** にタッチする



明るさアップボタンの表示設定をする

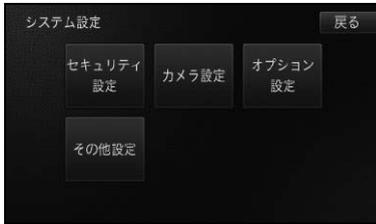
現在地画面とAV画面に明るさアップボタンを表示するかどうかを設定します。明るさアップボタンは車のライトがONのときに表示され、タッチすると画面の明るさを調整することができます。

1 **メニュー** を押し、**設定・編集 - ナビゲーション** にタッチする

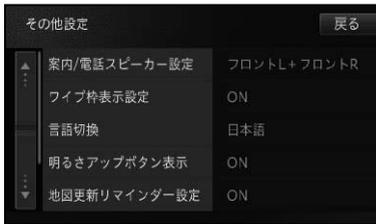
2 **システム設定** にタッチする



3 その他設定にタッチする



4 明るさアップボタン表示にタッチする



5 ONまたはOFFにタッチする



ON 明るさアップボタンを表示します。

OFF 明るさアップボタンを表示しません。

工場出荷時は「ON」です。

メモ

- ・地図色切換の設定が時刻連動で夜画面表示中の場合は、**ON**にしても明るさアップボタンは表示されません。

地図更新リマインダーを設定する

新しい地図への更新を促す案内をするかどうかを設定します。

1 メニューを押し、設定・編集メニュー・ナビゲーションにタッチする

2 システム設定にタッチする



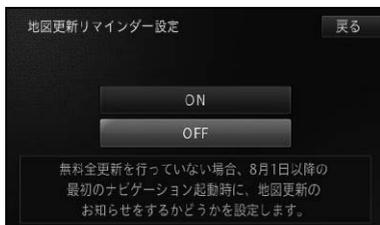
3 その他設定にタッチする



4 地図更新リマインダー設定にタッチする



5 ONまたはOFFにタッチする



ON 本機の起動時に、メッセージ表示と音声案内を行います。

OFF メッセージ表示と音声案内を行いません。

メモ

- 地図更新リマインダーは、販売会社で無料で全地図データの更新を行ったかどうかを判断して、通知します。
- 案内のタイミングは毎年8月1日以降の最初の起動時で、有効期間は本機の発売の翌年から4年間です。

メンテプロパックを設定する

お車のメンテナンスの種類を設定します。メンテプロパックとは、オイルやオイルフィルター交換といったお客さまのお車のメンテナンス等の作業を一定期間お得な定額料金でお引き受けする安心のサポートプランです。

1 **メニュー** を押し、**設定・編集** - **ナビゲーション** にタッチする

2 システム設定にタッチする



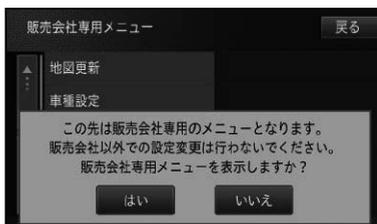
3 その他設定にタッチする



4 販売会社専用メニューにタッチする



5 はいにタッチする



6 メンテプロパックにタッチする



メンテプロパック画面が表示されます。



種類	メンテプロパックの種類が選択できます。
有効期限	メンテプロパックの有効期限が設定できます。
お知らせ表示設定	有効期限のお知らせ表示を設定できます。
設定クリア	設定を解除できます。

ステアリングリモコンタイプを設定する

ステアリングリモコンのタイプを設定します。

1 メニューを押し、△設定・編集集—ナビゲーションにタッチする

2 システム設定にタッチする



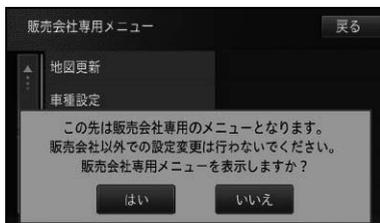
3 その他設定にタッチする



4 販売会社専用メニューにタッチする



5 はいにタッチする



6 ステアリングリモコンタイプにタッチする



7 設定するステアリングリモコンタイプにタッチする



選んだタイプに設定されます。

パーソナライズ設定をする

本機を家族間など複数人でお使いになる場合に、使用者ごとに設定を切り換えて使用できます（パーソナライズ機能）。パーソナライズ機能について詳しくは、「パーソナライズ機能を利用する」（→Z-4）をご覧ください。

- 1 **メニュー** を押し、**設定・編集** **共通設定** にタッチする
- 2 **パーソナライズ設定** にタッチする



パーソナライズ設定画面が表示されます。



ユーザー切換	使用者の新規登録や切り換えをします。
ユーザー設定	使用者ごとの設定をします。

メニューをカスタマイズする

メニュー画面に表示するAVソースや目的地の検索方法を設定します。

1 **メニュー** を押し、**設定・編集** - **共通設定** にタッチする

2 **メニューカスタマイズ** にタッチする



3 **AUDIO** または **目的地** にタッチする



4 変更したいメニューボタンにタッチする



5 設定したいAVソースまたは目的地の検索方法にタッチする



メモ

- メニュー画面に表示するボタンは、AVソースと目的地の検索方法でそれぞれ4項目まで設定できます。
- 他のボタンに設定済みのAVソースまたは目的地の検索方法を選択した場合は、新しく設定するボタンと設定済みのボタンの表示項目が入れ替わります。

設定を初期状態に戻す

設定された機能を工場出荷時の状態に戻すことができます。

1 **メニュー** を押し、**設定・編集** - **共通設定** にタッチする



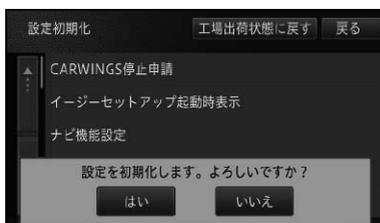
2 設定初期化にタッチする



3 初期化したい項目にタッチする



4 はいにタッチする



▼
選んだ項目が初期化されます。

一括で工場出荷状態に戻す

工場出荷状態に戻すにタッチすると、お客様がご購入後に設定した内容や記録したデータを一括で工場出荷時の状態に戻すことができます。

！ 注意

- 一度消去したデータは元に戻せません。十分注意してから操作してください。
- 必要な情報は、事前に控えておいてください。

消去される項目は、以下のとおりです。

消去される項目

機能設定、オプション設定、音量設定、車両情報設定、地図のビューとスケールの設定、走行軌跡、自転車位置情報、VICS FMレベル3データ、VICS放送局 受信モード設定・受信周波数、メモリダイヤル、Bluetooth設定、ロゴマーク表示設定、案内中のルート、学習ルートデータ、登録地、検索履歴、天気予報データ、カメラガイド線調整結果、エコ情報、エコプライズ、カーウイングスの各種設定など

消去されない項目

カメラ設定、センサー学習、セキュリティロックなど

✎ メモ

- センサー学習を初期化するには、センサー学習のオールリセットを行ってください。(→ G-11)

